

エコアクション21 環境経営レポート

活動期間 2022年11月～2023年10月



協同プラント工事株式会社

発行日 2024年 1月19日

－ 目 次 －

1. 組織の概要	2
2. 対象範囲	2
3. 環境管理体制	3
4. 環境経営方針	4
5. 環境目標	5
6. 環境目標の実績・環境活動計画の取組結果と その評価、次年度の取組内容	6
7. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果 並びに違反、訴訟の有無	7
8. 代表者による全体評価と見直しの結果	8

1. 組織の概要

- 1) 事業所名及び代表者名
協同プラント工事株式会社
代表取締役 齋田 正志
- 2) 所在地
〒232-0053
神奈川県横浜市南区井土ヶ谷下町2番地3
- 3) 環境管理責任者氏名
及び事務局担当者連絡先
環境管理責任者 齋田 正志
事務局 吉田 亜紀子
TEL 045-712-7058
FAX 045-742-0169
e-mail office@plantkooji.co.jp
- 4) 事業の活動内容
電気工事業
- 5) 事業の規模

活動規模	単 位	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
工事件数	件	38	43	44	21
売上	百万円	416	421	602	402
従業員	人	14	16	15	14
延べ床面積	m ²	374.55	374.55	374.55	374.55

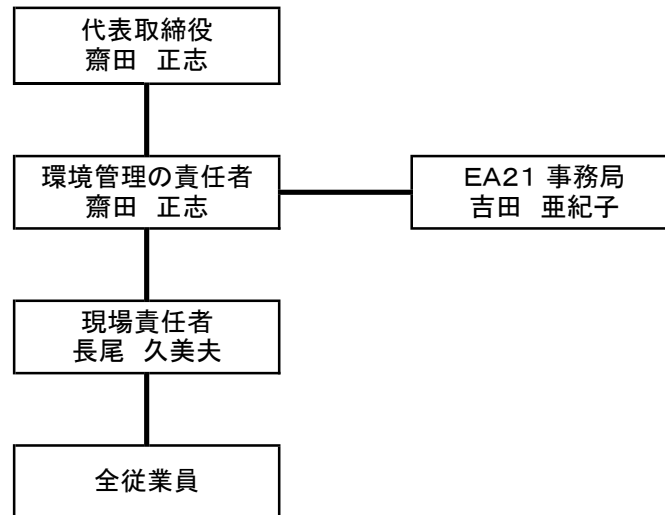
2. 対象範囲

- 1) 認証・登録対象組織
本社
神奈川県横浜市南区井土ヶ谷下町2番地3
- 2) 認証・登録対象活動
当社で行うすべての業務

3. 環境管理体制

作成 2014年 11月 1日

改訂 2022年10月31日



役職	責任および権限
代表者	1. 環境管理責任者の任命 2. 経営における課題とチャンスの明確化 3. 環境方針の制定 4. 環境経営システムの実施および管理に必要な資源の準備 5. 環境経営システムの定期的見直しの実施
環境管理の責任者	1. 環境経営システムの確立、実施、維持、継続的改善 2. 社長への環境経営システムの実施状況報告 3. 推進機関であるEA21EMSの事務局の責任者として事務局運営 4. それぞれの業務・役割に応じ、必要な教育訓練を適切に計画・実施する 5. 関連法規の取りまとめ表の維持管理、遵守徹底 6. 環境関連文書及び記録の作成・整理
EA21事務局 (担当者)	1. 環境管理責任者の補佐 2. 環境負荷の自己チェック及び環境への取り組みの自己チェックの実施 3. 環境目標、環境活動計画書原案の作成 4. 環境活動の実績集計、環境関連法規等取りまとめ表の作成 5. 環境関連の外部コミュニケーションの窓口、環境活動レポートの作成
現場責任者	1. 自部門における環境経営システムの実施、環境方針の周知、従業員に対する教育訓練の実施、自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 2. 自部門に関連する環境活動計画の実施及び達成状況の報告 3. 特定された項目の手順書作成及び運用管理 4. 自部門の特定された緊急事態への対応手順書作成、テスト・訓練を実施、記録の作成 5. 自部門の問題点の発見、是正、予防処置の実施
全従業員	1. 環境方針を理解し、環境活動計画に従って活動する

実施体制及び責任・権限表は、掲示し周知する。

4. 環境経営方針

[基本理念]

当社は、電気工事業としての業務を通じて人を愛し、仕事を愛して社会に貢献出来る企業作りと21世紀の人類共通のテーマ「地球にやさしい環境作り」に役立つ技術集団を目指しています。

[方針]

- (1) 環境に関する法規制及びその他の要求事項を遵守します。
- (2) 事業活動の中で、特に以下の項目について優先的に保全活動を推進すると共に、環境経営の継続的改善に努めます。
 - ① 事業活動における電力とガソリンの使用を削減し、二酸化炭素の排出削減に努めます。
 - ② 資源の有効利用と廃材の再資源化を図り、廃棄物を削減します。
 - ③ 水の使用を出来る限り抑え、排水量を削減します。
 - ④ 事務用品のグリーン購入を積極的に行います。
 - ⑤ 自らの作業現場における廃棄物分別及び会社周辺の清掃活動に努めます。
- (3) 環境教育を実施し全社員が環境方針の遂行に当たり環境に関する意識向上を図ります。

制定 2013年11月 1日
代表取締役 齋田 正志

5. 環境経営目標

目標項目	単位	基準年 2011年	2021年度	2022年度	2023年度
		11年11月 ～12年10月	21年11月 ～22年10月	22年11月 ～23年10月	23年11月 ～24年10月
1. 二酸化炭素排出量の削減 二酸化炭素総排出量	kg-CO2	55,316	9%減 50,338	10%減 49,784	11%減 49,231
① 電気使用量	kWh	21,726	9%減 19,771	10%減 19,553	11%減 19,336
② ガソリン使用量	ℓ	19,399	測定のみ 16427.7	5%減 18,429	6%減 18,235
2. 廃棄物排出量の削減 ① 一般廃棄物	kg	1,056	9%減 961	10%減 950	11%減 940
3. 水の使用量の削減	m3	107	9%減 97	10%減 96	11%減 95
4-1. 作業現場における 分別の徹底とリサイクルの推進	%	100	100	100	100
4-2. 作業現場における 納期と手直し無しの推進	%	—	100	100	100
4-3. 会社周辺の清掃活動の実施	件	14	18	19	20
5. ガソリン燃費管理	km/ℓ	13.00	5%増 13.65	再設定 5%減 12.35	12.88 の1%増 13.01
6. グリーン購入の推進	—	購入	購入	購入	購入
7. エコ活動および社会貢献 活動の推進	—		お客様への エコカレンダー の配布 使用済み 切手の収集	お客様への エコカレンダー の配布 使用済み 切手の収集	お客様への エコカレンダー の配布 使用済み 切手の収集

※化学物質の使用は少量だが、発注先の指定であり削減は難しいため適正な管理を行なう。

※都市ガスを使用しているが少量のため、個別管理はせず合計のみ合算する。

※電力の排出係数:0.376 kg-CO2/kwh

※ガソリン使用量は工事場所の遠近によるため削減が難しく、引続き測定のみとする。

※ガソリン燃費の目標値を設定し直すため、基準を2020年の平均燃費とした。

6. 環境経営計画

当社の環境保全に向けた具体的な取り組みを以下に記載いたします。

電力使用量の削減	・昼休み・残業時に不要な照明の消灯に努める。 ・蛍光灯からLED照明への設置替えを順次おこなっていく。 ・OA機器の省電力モードを活用する。 ・冷暖房機器の使用時は扇風機やサーキュレーターを併用し、ムラなく効率よく部屋を適温に保つよう心掛ける。
ガソリン使用量の削減	・エコドライブの周知徹底。 ・エコカー導入の検討。 ・各自の毎月の燃費量を把握する。
廃棄物の削減	・可燃／資源の分別の徹底。 ・スキャンデータを活用しペーパーレス化を習慣づける。 ・両面印刷、モノクロ印刷の推進。
水使用量の削減	・節水意識の喚起。 ・節水表示ステッカーの設置。 ・漏水の点検をおこなう。
グリーン購入	・資材や消耗品の購入時にはグリーン購入を意識する。 ・大塚商会たのめーるの活用。 ・年間のグリーン購入量を把握、記録する。
作業現場における 分別の徹底とリサイクルの推進	・作業所での確認。
作業現場における 納期と手直し無しの推進	・会議で連絡し報告書に記入。
会社周辺の清掃活動の実施	・予定を立てて実施。

7. 環境目標の実績・活動計画の取組結果とその評価、次年度の取組内容

環境活動計画	取組み結果とその評価(2022年11月～2023年10月)			
	環境目標 1%削減	実績	達成 区分	環境経営計画の取組み評価 および次年度の取組み内容
1. 二酸化炭素排出量の削減 二酸化炭素総排出量	49,784 kg-CO2	40,479 kg-CO2	○	・次年度も引き続き削減に取り組む。
① 電気使用量 ・消灯の徹底 ・エアコンの温度管理	19,553 kg-CO2	5,105 kg-CO2	○	・昼休みや就業後、自席の消灯に努めた。 ・換気しながら室温を保てるよう、エアコンの 設定温度を見直した。
② ガソリン使用量 ・エコドライブの徹底 ・車両の点検整備を徹底	測定値	15,205 ℓ	—	・アイドリングストップや急な加減速はしない。 ・カーエアコンは適切な使用を心掛ける。 ・常にエコドライブを意識して運転する。
2. 廃棄物排出量の削減 ・分別の徹底 ・裏紙利用の徹底 ・ペーパーレス化の推進	950 kg	321 kg	○	・社内文書は排紙利用を徹底した。 ・スキャナーを活用しペーパーレスに努めた。 ・機密文書の処分は溶解リサイクルを利用した。 ・次年度も引き続き削減に取り組む。
3. 水の使用量の削減 ・節水意識の喚起 ・漏水点検の実施	96 m3	67 m3	○	・水道各所に節水のステッカーを貼付した。 ・漏水点検や消耗品交換でムダ水をなくした。 ・次年度も引き続き削減に取り組む。
4-1. 作業現場における 分別の徹底とリサイクルの推進 ・作業所での確認	100 %	100 %	○	・各現場等で分別・清掃を心掛けた。 ・次年度も引き続き推進に励む。
4-2. 作業現場における 納期と手直し無しの推進 ・会議で連絡し報告書に記入	100 %	100 %	○	・各現場で納期を守り、手直し無しに努めた。 ・次年度も引き続き推進に励む。
4-3. 会社周辺の清掃活動の実施 ・予定を立てて実施	19 回	20 回	○	・会社周辺の清掃を心掛けた。 ・次年度も引き続き活動に励む。
5. ガソリン燃費管理 ・アイドリングストップ ・エコ運転 ・各自燃費の把握	12.35 km/ℓ	13.32 km/ℓ	○	・常にエコドライブを意識して運転する。 ・アイドリングストップや急な加減速はしない。 ・不要な荷物はこまめに下ろす。 ・次年度も引き続き管理を継続していく。
6. グリーン購入の推進 ・購入の継続	購入	継続	○	・新規購入品はグリーン購入を意識して選ぶ。 ・次年度も引き続き継続していく。
7. エコ活動および 社会貢献活動の推進 ・活動の継続	エコ カレンダー の配布 使用済み 切手 の収集	継続 継続	○ ○	・次年度も引き続き継続していく。 ・次年度も引き続き継続していく。

8. 環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果並びに違反、訴訟の有無

- ・ 環境管理責任者が中心となって令和4年度の法遵守状況を確認し評価した結果、問題ないことを確認できました。法遵守の実態から作業現場での安心・安全な環境下で業務に携わることが出来ています。
- ・ 関係当局より、違反等の指摘は過去3年間1件もありません。
また過去3年間、利害関係者からの苦情、訴訟は1件もありませんでした。
- ・ 活動に関係して適用する主な環境関連法規等は下記の通りです。

最終確認日：2023年10月31日

法規、条例等(略称)	適用事項(施設、物質、活動等)	担当者	管理・測定頻度	結果の記録・評価
横浜市 廃棄物減量化の条例	事業系一般廃棄物の処理委託	長尾	都度	適正
	産業廃棄物の処理委託		都度	適正
悪臭防止法	資材・工具等の保管倉庫	長尾	月末	異常なし
特定化学物質管理 (PRTR法)	塗料・シンナー等使用の現場あり 購入品量の把握および 保管場所の管理	長尾	月末	適正
フロン排出抑制法	業務用エアコンの適正な設置、保守	長尾	3ヶ月毎	異常なし
	廃棄時の引取証明書の受取と保管		エアコン購入時	適正
消防法	可燃物保管の厳重な管理 可燃物置場に火気厳禁看板取り付け 事業所内各所に消火器据付	長尾	月末	適正
労働安全衛生法	塗料等有機溶剤の使用に伴う 従業員の資格取得および 有資格者による保管場所の管理	長尾	月末	適正
資源有効利用促進法 (PCリサイクル法)	業務用PCの処分委託	坂本	都度	適正
道路交通法	公道での作業における 道路使用許可	長尾	工事案件ごと	適正
神奈川県生活環境の 保全等に関する条例	排ガス発生抑制 低公害車の購入、使用の努力 駐車時の原動機の停止	長尾	随時	適正

9. 代表者による全体評価と見直しの結果

1. 二酸化炭素排出量の削減

社員全員に節電意識が定着し、昼休憩や退社時に自席の照明を消す行動が当たり前となってきた。
これをさらに定着させるべく、全社員で節電を継続していく。
ガソリン燃費の目標値を再設定するにあたり、直近3年間の平均燃費を参考にし、
令和2年度の平均燃費を基準値と定め、目標値を決定した。
常にエコドライブを心掛けて、エコドライブ管理表の利用を継続していく。
総合的に、社内・各作業所の節電やエコドライブへの取組みが
概ね実施出来ていると感じた。
引続き、より良い結果を残せるよう臨んでいきたい。

2. 廃棄物排出量の削減

今期も目標を達成できている。
分別すれば資源が増え、しないとゴミが増える意識して今後も取り組んでいく。

3. 水使用量の削減やグリーン購入の推進等

概ね目標を達成できている。
節水を心掛け、グリーン購入を継続し、工事の手直しが生じないよう作業工程を組んでいく。
経費削減にもつながっていくので、この調子で来期も臨んでいきたい。

全体を通して

全ての項目で目標を達成でき、環境活動はもれなく実施出来ていた。
社内全体で環境活動に臨めるよう、なお一層努力する。
環境経営方針および実施体制に関しては、見直した結果変更の必要性は無いと判断した。

ー前回の評価・コメントより【改善すると良い事項】についてー

- ① 環境関連法規欄のフロン排出抑制法の適用事項に、適切な廃棄について明記する。
→ 「廃棄時の引取証明書の受取と保管」を追加項目として記載した。
- ② レポートの【代表者による全体の評価と見直し・指示】に、変更の有無を記入する。
→ 代表者による総評の文末に、「環境経営方針および実施体制に関しては、
見直した結果変更の必要性は無いと判断した」と追加で記載した。
- ③ A指摘ではないが、緊急事態として火災以外に水害もとアドバイスいただいたので、
水害避難の手順書を作成し、それに則って水害避難訓練を行なった。

以上